

里親 になるということ。

それは、誰かの大切な場所になること。

約 42,000 人。

これは現在、日本で、実の家庭で暮らすことが
できずにいる子どもたちの数です。

親の病気や虐待など、その理由はさまざま。

こうした子どもを一定期間、家庭で預かり
養育する仕組みが、「里親制度」です。



信頼できる大人のそばで、毎日のごはんが食べられて、
安心して夜眠りにつくことができる。

そんな何気ない時間が、その子の人生にとって、どれだけ大きなものか。

里親になるのは、なにも特別なことではありません。

研修や養育費の支給などのサポート体制も整っています。

家庭のあたたかさを、ひとりでも多くの子どもに。

くわしい情報は、ウェブサイトでご覧いただけます。

里親の種類

里親には、いくつかの
種類があります。

主な種類は右の通りです。

養育家庭（里親）

親の病気や死亡、虐待などさまざまな
事情で実家庭と離れて暮らす子どもを、
一定期間預かり、養育する里親。

養子縁組里親

特別養子縁組によって養親になることを
希望する里親。縁組が成立するまでの
期間、里親として子どもを養育します。

世田谷の里親相談室
SETA-OYA

社会福祉法人 東京育成園 フォスターホームサポートセンター ともがき
世田谷区児童相談所内事務所 東京都世田谷区松原 6-41-7 TEL: 03-6379-2167
※フォスターホームサポートセンターともがきは世田谷区から業務委託を受けて業務を行っております。



里親が育てる。
社会が支える。

詳しい情報はこちら

世田谷区 SETA-OYA

検索

担当：世田谷区子ども・若者部児童相談支援課 / 世田谷区児童相談所



60代でも里親になれますか？



2018年10月から「養育家庭で65歳未満 / 養子縁組里親で50歳未満」としてきた里親の年齢制限が撤廃され、年齢制限なしになりました。

※25歳以下の場合、児童の養育経験・児童福祉施設等での従事経験を要します。

※65歳以上の場合、1年以内の健康診断書の提示を要します。



独身でも里親になれますか？



なれます（養子縁組里親を除く）。
ですが、次のいずれかの条件を満たす必要があります。

①成人の親族等の補助者がいること（事実婚の方や同居の同性カップルの方も可能です）。②ひとり親としての養育経験や、保育士や児童福祉司としての勤務経験等が十分にあり、里親としての養育が可能だと判断されること。

※独身者の方に限らず、0歳のお子さんや常に介護や看護を必要とされる方と同居していないことなどの条件もあります。



試しに里親になる事はできますか？

いきなり長期間、
子どもを育てる自信がありません……。



里親さんの状況や希望を確認したうえで、親の入院などにより養育が必要なケースや、委託中の里親さんが1週間以内の休息をとる間、代わって養育する「レスパイトケア」の受け入れなど、短期間の養育からはじめることもできます。また、世田谷区には、児童養護施設や乳児院などで暮らす子どもを週末や長期休みの時に預かっていただく「フレンドホーム」という、子どもたちが一時的に家庭生活を体験するための制度があります。詳しくは、お問い合わせください。



高収入でないと里親になれませんか？



世帯収入が生活保護基準を上回っている必要があります（参考：40～50代夫婦2人世帯の場合、年間世帯収入が約220万円を上回っていることが条件です）。また、養育家庭の場合、子どもの養育に必要な経費が毎月支給されるほか、委託期間中の子どもの養育費などは、基準に基づき子どもを委託した自治体から支払われます。

※里親手当（月額）ひとりあたり90,000円 ※一般生活費（月額）乳児66,050円 / 乳児以外58,310円 ※教育費なども別途支給されます。

※養子縁組里親も委託期間中の経費が毎月支給されます。



共働きでも里親になれますか？



はい、お子さんの養育が可能な範囲で、共働きで里親をされている方も少なくありません。また、里親として受け入れたお子さんも必要に応じて保育所や学童を利用することが可能です。

※委託前に行われる、関係づくりを目的とした長期外泊時には利用できない場合がありますため、ある程度お仕事をご調整いただく必要があります。※養育中のお子さんの状況によっては養育に専念していただく必要もございます。※ご利用をお考えの際は、事前に児童相談所にご相談ください。



子育て経験がないうえ、
育児を手伝ってくれる身内が
そばにいないので不安です。



世田谷区では、里親のみなさんが地域で孤立することなく子どもを養育していくことができるよう、児童相談所を中心に里親さんを含め関係機関がひとつのチームとなって養育を行う「チーム養育体制」を推進しています。

※里親登録にあたり、特別な資格等は必要ありません。しかし、子どもたちの生活を保障するためにも、家庭や収入、住居の状況など、いくつかの要件が設けられています。詳細は、世田谷区公式サイトに掲載されている「世田谷区里親認定基準」をご覧ください。
